

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	使用許可事務	所管	下水道部 河川課
			TEL 2998-9375

事業の目的 (何の為に 行うか)	公共物(河川・水路)を目的外使用することから、本来の機能維持に支障をきたさないようにする。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象として いるか)	公共物使用許可検査件数。	対象とした数	54	件
		実際に 利用した数	54	件

活動の内容	(何を したか)	公共物管理条例に基づき、公共物使用許可申請書の提出を受け、審査を行い、適正なものについて許可をするとともに、適正に設置しているか現地検査を行う。							
活動実績	項目名	公共物使用許可	54	項目名	公共物使用許可	54	項目名	公共物使用許可	単位
			----- 単位 件			----- 単位 件			----- 単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	182	155	12,837	37.9

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	適正設置率	適正設置件数÷検査件数	100	100	100.0
			----- 単位 %	----- 単位 %	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ]				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ] 終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課コード 080500 Tel. 2998-9375
事業コード 080505	使用許可事務	
開始年度 昭和 43 年度 → 終了年度 平成 年度		部課 下水道部 河川課
		グループ 管理担当

②事業の概要	事業の種類 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令 公共物管理条例
	分野別計画・指針 所沢市まちづくり基本計画	
	関連・類似事業 道路占用許可事業・側溝放流許可事業(道路維持課)	
	総合計画の体系 政策 第2章 安全・安心で快適な住みよいまち 施策 7節 河川・治水 中柱 3 河川・水路機能の充実 小柱 (1)維持管理の充実	
	-H19市民意識調査における施策の順位...43施策中 40 位 -実施計画における位置づけ... H19 *** H20 ***	
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ コード 1321 窓口満足度の向上 コード 3261 事務事業見直しの推進	
	事業開始の背景 住民が生活する上で必要な上下水道管等の布設や、公共下水道の未整備区域における生活排水の放流等のために、公共物(河川・水路)の使用許可を行い、適正な管理と良好な生活環境を維持するため導入された。	

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に) 公共物(河川・水路)を目的外使用することから、本来の機能維持に支障をきたさないようにする。 対象(誰を、何を対象としているのか) 公共物使用許可検査件数。	利用数の考え方 公共物使用許可適正設置件数
	対象数 単位	平成 18 年度 49 件 平成 19 年度 54 件
	利用数 単位	平成 18 年度 49 件 平成 19 年度 54 件
	事業の具体的な内容及び実施方法 公共物管理条例に基づき、公共物使用許可申請書の提出を受け、審査を行い、適正なものについて許可をするとともに、適正に設置しているか現地検査を行う。	

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] ) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
	平成19年度中に改善した点 河川環境に配慮した施設とするよう指導した。

⑤経費	《会計種別》 一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算	395	182	879
	決算(見込み含む)	359	155	
	(嘱託職員) (臨時職員)	( 人 ) ( 人 )	( 人 ) ( 人 )	
	正規職員人件費	1.70 人 15,640	1.35 人 12,682	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	公債費			
	事業費合計	15,999	12,837	
	財源内訳	一般財源 15,999	12,837	879
		国・県支出金		
		受益者負担金		
	市債			
	その他			
	市民一人当たり(単位:円)	47.4	37.9	
	利用数一単位あたり(単位:円)	326,510.2	237,720.4	

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	公共物使用許可	検査件数	件	49	54		
		公共物使用許可	適正設置件数	件	49	54		
	成果分析	適正設置率	適正設置件数÷検査件数	%	目標値 100	100	100	100
			%	実績 100	100		実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2 1	
			%	達成率 100.0	100.0			

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体 市	現在の実施主体 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
		他事業との整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		受益と負担の関係 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	明らかとなった課題	一部生活排水が河川・水路に放流されており、水質汚濁が懸念されている。			
今期目標項目(何を)	汚濁原因となっている家庭排水の改善	達成水準(どこまで)	指導件数10件	時期(いつまで)	平成20年度内
平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] ) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )				
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由	公共下水道の未整備区域では、合併浄化槽により処理された生活排水が河川・水路に放流されることから、公共下水道の整備が完了するまでの期間は必要である。また、占用物件である上下水道・ガス管等は住民の生活に必要なこともあり、今後も継続する。				
評価日	平成20年6月4日	記入者職氏名	河川課主幹 當摩 輝明		

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
	評価理由 評価日	※二次評価対象外
評価	次年度用事前評価	部内優先順位... 位 非常に高い 高い やや低い 低い
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	評価理由 評価日	

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ... 無し	計画コード
	施策の体系		
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ... 無し	計画コード
	基本目標		
	主要課題		
	施策の方向		